EA742MH－34(ウェザーステーション)取扱説明書

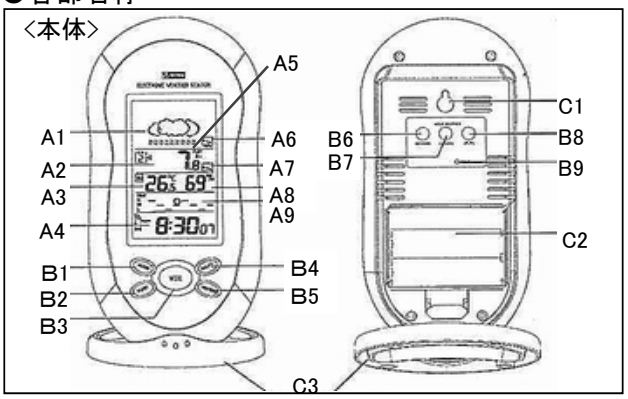
このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

●仕様

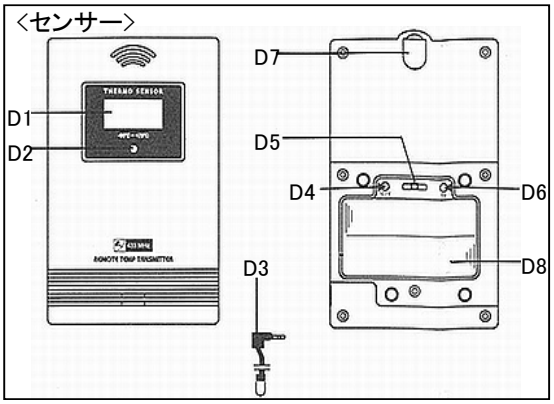
・天気予報表示
・最大3台まで無線センサーの読取りが可能
（センサー1台標準付属）
・読取り距離：オープンエリアで約30m
・測定範囲・・・室内温度：0～50℃
室内湿度：30～90%
屋外温度：-50～70℃
・警告機能
・室内外共に最高/最低温度を記憶
・月齢表示
・大潮/中潮/小潮表示
・屋外センサーの電池交換お知らせ機能
・2069年までのカレンダー機能
・12/24時間表示切替
・設置方法：壁掛け/スタンド
・電源：本体/センサー各々単三電池x2本

●各部名称

<本体>



<センサー>



A：ディスプレー／A1：天気予報　A2：チャンネル　A3：室内温度　A4：時間
A5：屋外温度　A6：気圧傾向　A7：屋外温度傾向　A8：室内湿度　A9：月齢/潮表示

B：ボタン／B1：アラーム　B2：チャンネル　B3：モード　B4：スヌーズ/ライト　B5：アラート
B6：最高/最低　B7：+/12/24時間切替/天気　B8：-/℃/F切替/　B9：リセット

C：構造／C1：壁掛け穴　C2：電池蓋　C3：スタンド

D：センサー／D1：屋外温度　D2：発信表示ランプ　D3：プローブ　D4：℃/F切替ボタン
D5：チャンネル選択スイッチ　D6：TXボタン　D7：壁掛け穴　D8：電池ボックス

●本体の起動

・電池蓋を開けて、電池の絶縁シートを取り除いてください。
・リセットボタンをピン等で押して起動してください

●時間のセット

・起動30秒後チャンネルボタンを押して を点滅表示させてください。(電波時計機能は日本国内では無効です)
・-ボタン(B8)を約3秒押し続けて の点滅表示を消してください。
・モードボタンを約3秒押し続けると時間セッティングモードになります。
・裏面の+と-ボタン(B7/B8)を押して調整し、モードボタンを押して確定してください。
・次の順番でセットできます。時間→分→秒→年→月日切替→月→日→タイムゾーン→曜日表示
※タイムゾーンは0、曜日表示はEN(英語)が一般的です。
・セッティングモードは5秒間操作をしなければ自動的に終了します。
・再開するにはセッティングモードを再起動してください。
・最初からやり直す場合はリセットボタン(B9)をペン先等で押し時間表示を確認後に行なってください。
・12/24時間切替ボタン(B7)を押して12または24時間モードを選ぶことができます

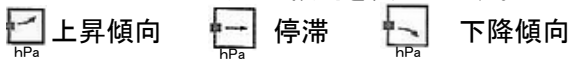
●アラーム機能

・モードボタンを押すと時間→月日・曜日→アラーム時間の順に表示します。
・アラーム時間表示中にモードボタンを約3秒押すとアラームセッティングモードになります。
・裏面の+と-ボタン(B7/B8)を押してアラーム時間をセットしてください。
・時間をセットしたらアラームボタンを押してON/OFFをセットしてください。※ONの時は マークが表示されます。
・ボタンをどれか押せばアラームは止まります。

●天気予報機能

・本体に電池を入れた直後、または天気ボタン(B7)を約3秒押し続けるとお天気アイコンが点滅します。
現在の天気を裏面の+と-ボタン(B7/B8)を押して入力し、モードボタンを押して確定します。
現在の天気を正しく入力しないと天気予報は正確に表示されない場合があります。
・天気予報の5つの天気

・もし地元の気象台と本機の天気予報が一致しない場合は気象台の予報を優先してください。
本機の予報によって発生するいかなるトラブルも責任を負いかねます。
・トレンドポインターは気圧の傾向を表示します。



●室内外の最高/最低温度記憶機能
・最高/最低ボタン(B6)を押しMAXが表示していれば室内外の最高気温を、MINが表示していれば最低気温を表示します。
・最高/最低ボタン(B6)を約3秒押し続けると記憶を消去します。

●温度表示切替
℃/F切替ボタン(B8)を押して室内外の温度単位を切り替える事ができます。

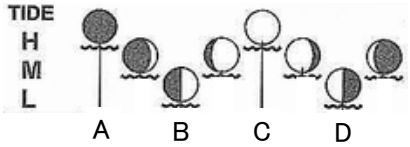
●屋外センサーの登録
・本体は自動的に屋外センサーからの温度データを受信します。
・屋外センサーは新しい電池が入ると温度感知しデータを発信します。裏面の電池カバーのネジを外しカバーを開けて電池を入れてください。
・本体1台に屋外センサーは最大3台まで受信できます。複数の屋外センサーを使用するときは電池を入れる前にチャンネルのセットを確実に行なってください。(1・2・3チャンネル)
※別売センサーEA742MH-30S…プローブがありませんので測定範囲は0～50℃になります。
・チャンネル選択スイッチはセンサーの後ろ側にあります。(D5)
・温度データを本体へ手動発信するにはTXボタン(D6)を押してください。本体のアラームで受信確認ができます。

●屋外温度の表示
・チャンネルボタンを押すと3つのチャンネルの温度を次の順序で見ることができます。
┌→1ch→2ch→3ch→ローテーション ┐
・チャンネルボタンを約3秒押し続けると未使用チャンネルを取り消すことができます。新たなチャンネルからの受信があれば自動的に登録します。もし屋外温度を何も表示しなければチャンネルボタンを約3秒押し続けチャンネルを取り消し、センサーのTXボタンを押してデータを本体へ発信し直してください。本体がデータを受信したらアラームが鳴ります。
・トレンドポインターは屋外温度の傾向を表示します。
上昇傾向　停滞　下降傾向
・℃/F切替ボタン(D4)を押してセンサーの温度単位を切り替える事ができます。

●温度プローブの使い方
・プローブのプラグをセンサー右側のジャックに差し込んでください。
・外気温が-20℃以下の時は電池の凍結を避けセンサーを室内に、プローブの金属部分を屋外に置いてください。
・センサー温度が常に0～50℃を超えたり下回る時はプローブを使用してください。
※別売センサーEA742MH-30S…プローブがありませんので測定範囲は0～50℃になります。

●アラート(警報)機能
・アラートボタンを約3秒押し続けるとアラートセッティングモードになり室内温度表示部が点滅します。
・裏面の+と-ボタン(B7/B8)を押して、室内か屋外の各チャンネル(1～3ch)を選択し、アラートボタンを押して確定してください。
・アラートボタンを押して最高値 か最低値 を決め、+と-ボタン(B7/B8)を押して温度設定をした後アラートボタンを押して確定してください。
・アラートボタンを押して が表示していればアラート機能は有効、表示が無ければ無効です。

●月齢/潮表示
以下のように表示されます。



A.新月　B.上弦　C.満月　D.下弦

H.大潮　M.中潮　L.小潮

●電池容量警告
屋外センサーの電池容量が少なくなると マークを表示します。

●バックライト
スヌーズ/ライトボタンを押すとバックライトが約5秒点灯します。

※注意
○もし正常に作動しなければペン先等でリセットボタンを押してください。
○テレビやPC等の障害となるものの側には置かないでください。
○電池交換の際に記憶データは失われます。
○センサーデータの受信中にボタン操作はできません。
○全てのセッティングモードは5秒操作しなければ自動的に終了します。

株式会社　エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀3－8－14
TEL (06)6532-6226　FAX (06)6541-0929